

令和6年5月11日

公益財団法人 新教育者連盟
令和6年度(令和6年7月～7年6月)事業計画

<はじめに>

新教育者連盟は、谷口雅春先生が昭和5年3月に「生命の実相哲学」を発表する個人月刊誌を創刊され、更に昭和10年に『生命の教育』誌を発刊されたことにはじまります。大東亜戦争後の米軍などによる我が国の占領が解除された直後の昭和28年に「新教育者連盟」が任意団体として設立され、全国的な「生命の教育」の普及活動が組織的に始まりました。数多くの会員や協力者などのまことにも献身的なご活躍とご尽力により、多くの青少年にその抱える問題を克服し才能を開発して有為な人生を歩ませるとともに、国家的社会的な課題に貢献をする青年達をも輩出してきています。

新教育者連盟は創立70周年を経て、令和7年には『生命の教育』誌発刊90年、「生命の実相哲学」を伝える月刊誌が発刊されて95年を迎えます。

この記念すべき年に当たり、「生命の教育」を提唱された谷口雅春先生の深い願いに想いをいたすと共に、諸先輩の尊いご活動に改めて深い感謝を捧げます。

来るべき時代を担う子供達や青少年を健全に育て、夢広がる力強い日本の国を持ち来すべく、私たちは「生命の実相哲学」に基づく教育（「生命の教育」）を普及し実践し続ける新教育者連盟の尊くも重い役割に改めて自覚を深め、今年度も使命遂行に力強く歩み続けます。

スローガン

以下を令和6年度のスローガンとし、全国行事・支部行事等、可能な場で使用する。

1. 「生命の実相哲学」に基づく「生命の教育」で「日本の心」を伝えて、
国家社会に貢献しよう
2. わが国の将来を担う次世代を育てる子供寺子屋(生命学園)を増やそう
3. 家庭の大切さを学び、健全な心身の子供を育てる母親教室等を増やそう

《事業計画》

1. 会場・拠点の拡充（講座、セミナー、育成）

「生命の教育」を学び実践し普及するための会場・拠点を一層活発にするとともに、新たな会場・拠点(支部)の開設に力を注ぐ。(母親教室(お母さん教室)・子供寺子屋(生命学園)・座談会・学習会・講演会等)

とりわけ、我が国の将来を担う次世代を育てる子供寺子屋(生命学園)を増やす。一方、少子化対策・子供の居場所作り等に貢献するため、子供達を産み育てる母親・父親・家庭の大切さを見直し、健全な心身の子供を育てる母親教室(お母さん教室)を増やす。

2. 家庭教育相談・子育て相談の実施

家庭教育相談・子育て相談を一層活発に実施する。

現代の我が国において、家庭教育・子育てに関する課題を抱える親・保護者は多い。それらの方々に、「生命の実相哲学」に基づく教育は大いなる力になることと思われ、当公益法人の重要な使命と考える。

3. 実力ある講師の養成

新教連教育アドバイザー養成課程、新教連子育てサポーター養成課程を開催し、「生命の実相哲学」に基づく教育「生命の教育」を伝えて国家社会に貢献する教育アドバイザー、子育てサポーターを養成する。

また、他団体(地方自治体や学校等の教育機関などを含む)に、ふさわしい「新教連特任講師」「新教連教育アドバイザー」を派遣する。

4、教材資料の拡充

令和5年度、生命の教育を伝える教材資料として、紙芝居「古事記神話」が全8幕中7幕まで刊行し、『生命の子供』誌類纂冊子『季節の言葉』も刊行した。今年度は、更に『生命の子供』誌『生命の教育』誌から類纂した、新たな教材資料の刊行を行う。更に、既に刊行された紙芝居等々の教材資料をあらゆる場で一層活用頂けるよう、普及にも努める。

5、推進する人の拡充

「生命の教育」の根幹となる「生命の実相哲学」を深く学び実践し、自ら普及する人を増やす。

若い世代に「生命の教育」の実践・普及活動が順次受けつがれて行って初めて、広く国家社会に「生命の実相哲学」に基づく教育「生命の教育」で貢献することが出来る。若い世代で推進する人の拡充は不可欠である。

6、情報通信技術(ICT)の活用

若い世代に「生命の教育」学習・実践の機会を広く提供する。

そのため、新教育者連盟公式YouTubeチャンネルを活用し、内容を更に充実させるとともに、制作協力体制も充実させる。

7、財政基盤の確立による新教育者連盟運動の永続化

「生命の教育」の実践・普及活動を今後も継続的に展開するためには、どうしても財政基盤が必要である。

そのため、第一に日常の活動・運営維持のための基盤である月々の「生命の教育献資」を推進する。第二に、「生命の実相哲学」に基づいた健全な生命観や国家観を受け継ぐ若い人材確保のための寄附である「特別指定寄附」を推進する。(一括・分割・遺贈による寄附を含む)

8、全国研修会・支部長会の開催

「生命の教育」の実践・普及活動を第一線で展開している各地の会員・協力者・支部役員、及び「生命の教育」を学びたい人々が一同に会し、研修を受け、情報を共有し、更に国家社会に貢献する志を固め高める場として、新教育者連盟全国研修会を開催する。

併せて支部長会を開催する。

(令和7年6月21日[土]研修会・22日[日]支部長会)

《令和6年度 行事日程》

- 1、理事会 令和6年8月31日(土) 令和5年度決算・事業報告
令和6年11月24日(日) 祈願祭終了後 於 本住吉神社
令和7年3月15日(土) 翌年度事業計画・主要行事予定決定
令和7年6月22日(日) 支部長会終了後 令和6年度予算の決定
(令和7年度の行事) 令和7年8月30日(土) 令和6年度決算・事業報告
- 2 評議員会 令和6年9月23日(祝・月) 令和5年度事業報告・決算
(令和7年度行事) 令和7年9月23日(祝・火) 令和6年度事業報告・決算
- 3 全国研修会 令和7年6月21日(土)
- 4 支部長会 令和7年6月22日(日) 相互情報共有・懇談
- 5 祝福祈願祭 令和6年7/22(月)、8/22(木)、9/22(日)、10/22(火)、11/24(日)、12/22(日)
令和7年 1/22(水)、2/22(土)、3/16(日)、4/22(火)、5/22(木)、6/16(月)